

## 施工説明書

### 1.5mmリフォームフローリング

### USUI-TA

品番：KERS1□□

※品番の□□には色柄を表す英数字が入ります。

※この商品は一般住宅およびそれに準じる居住施設の屋内専用です。他の用途へのご使用はおやめください。屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。

- 施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。  
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
- 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。
- この商品は、建築基準法などの法令・法規に従って施工してください。
- 取扱説明書は必ずお客様にお渡ししてください。  
(施工完了後、使い方を説明してください)

## もくじ

安全上のご注意	表紙
施工上のご注意	2
製品仕様	2
既存床への施工のしかた	3
壁への施工のしかた	7

## 安全上のご注意

## 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

⚠ 注意	
 禁止	落下、角当て、局部に荷重がかかるような取り扱いをしない 割れ、欠け、折れなどの原因となりますので、十分ご注意ください。
 必ず守る	カッターナイフを使用して作業する際は、手などを切らないように注意する けがのおそれがあります。 仮置き保管は、床面が平面な場所に保管する 反り、ねじれの原因となります。

### ■既存床に施工する場合

⚠ 注意	
 必ず守る	床に施工する場合には、必ず指定の専用両面テープ（KEBTT48）を使用する 使用しないと、はがれ・突き上げなどの原因となり、けがのおそれがあります。

### ■壁に施工する場合

⚠ 注意	
 必ず守る	壁に施工する場合には、腰壁専用両面テープ（QTE270NN）を使用する 使用しないと、はがれなどの原因となり、けがのおそれがあります。
 必ず守る	施工後は、必ず確実に取りつけたことを確認する 破損・落下し、けがのおそれがあります。 合板下地、石こうボード下地の上に施工する クロスの上に施工することはできません。 はがれや浮きの原因となり、けがのおそれがあります。

## 施工上のご注意

### <床・壁共通>

- この商品は、専用両面テープで施工します。さね部へのくぎ打ちは行わないでください。
- 欠けたり折れたりしやすいので、取り扱いには十分ご注意ください。また、開封後、商品を立て掛けたりしないでください。欠けや曲がり防止のため、必ず平らな場所で保管してください。
- 施工可能な下地材については、3ページおよび7ページの **1 施工前の準備** を必ずご確認ください。

### <床施工の場合>

- 高齢者施設、児童福祉施設、幼稚園など（目安として5間以上になる場合）の広い場所で使用する場合は、**KE76S**を用いた施工方法（耐熱タイプ）にてご使用ください。（直貼床材への上貼り施工時は除く）
- 土足で使用する場所への施工はお避けください。

### <壁施工の場合>

- アクセント壁または腰壁として施工できます。
- 出隅、入隅部材はございません。平面にのみご使用いただけます。

## 製品仕様

[寸法単位：mm]

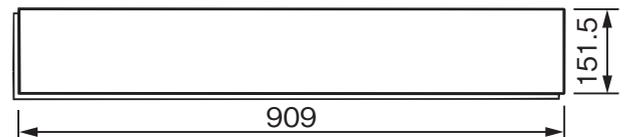
※□□には柄記号が入ります。

品名	1.5mmリフォームフローリング USUI-TA
品番	<b>KERS1</b> □□
梱包枚数	24枚／ケース (3.3m <sup>2</sup> )
寸法	長さ909×幅151.5×厚さ1.5

### ■断面図



### ■寸法図



## ■施工に必要なもの

### <床施工の場合>

- ・両面テープ (**KEBTT48**) … 幅48mm×35m巻き
- ・補助部材 … 目地用コーキング

フローア-色記号	目地用コーキング品番
TY：ウォールナット柄	<b>MT8DY</b>
CY：チェリー柄	<b>MT8CY</b>
EY：オーク柄	<b>MT8CY</b>
JY：メープル柄	<b>MT8JY</b>
WY：ホワイトオーク柄	<b>MT8WY</b>
MT：エイジドチェスナット柄	<b>MT8MZ</b>
ET：ウォッシュドオーク柄	<b>MT8JY</b>
CT：カームチェリー柄	<b>MT8JY</b>
VY：ホワイトオニックス柄	<b>MT8GZ</b>
GT：グレイジュヒッコリー柄	<b>MT8MZ</b>

### <壁施工の場合>

- ・腰壁専用両面テープ (**QTE270NN**)  
… 幅30mm×20m巻き

### <共通部材>

品名	フローア-用見切り材1.5mmタイプ
品番	<b>QPE13902</b> □□
梱包枚数	2本／ケース
寸法	長さ1950×幅20×厚さ3

### ■断面図



※必要に応じてご使用ください。

# 既存床への施工のしかた

## 7 施工前の準備

### 1 施工に必要な工具の確認

・カッターナイフ ・定規 ・カンナ ・サンドペーパー ・床用養生テープ

※下地材の状態によってはパテやワックスクリーナーなどが必要になる場合があります。

### 2 下地材の確認および調整

施工可能な下地材は下記の通りです。

**○ 施工可能** 表面が平滑な木質床材で、下記下地条件を満たすもの

	下地条件	下地条件を満たさない場合の対策
平滑度・水平精度	・段差や凹凸がないこと (0.5mm以内) ・幅方向の反りが1mm未満であること (製品幅：303mmの場合) ・起伏が1mあたり4mm未満であること	・段差や凹凸がある場合、パテ埋めやサンダーなどで削り、段差や凹凸は0.5mm以内にする
きしみ・踏み鳴り	・軽いきしみや踏み鳴りがいないこと	・軽いきしみや踏み鳴りがある場合、くぎ打ちなどで下地材を補強する ・きしみや踏み鳴りがかなりある場合や、腐朽している場合は、下地材の貼り替えをする
表面	・ワックスやフロアコーティングが除去されていること ・油汚れがないこと ・表面材の突板や化粧シートのはく離がある場合は、除去されていること ※除去が不十分な場合、浮きが発生するため十分にはがすこと ※除去後、施工可能な下地材の条件を満たしていること ・接着剤などのべたつきの付着がないこと	・ワックス、フロアコーティング、油汚れ、はく離した突板や化粧シート、接着剤などのべたつきが残っていると、接着不良の原因となるため、除去する (例：ワックスは、市販のワックスクリーナーの説明書に従って除去する)
乾燥	・ぬれや湿りがないこと (含水率13%以下) ・床下換気・地面からの防湿処理がされていること	・ぬれや湿りがある場合は、しっかり乾燥させ、含水率13%以下とする ・床下換気・地面からの防湿が不十分だと、下地材 (特に無垢材の場合) の反りや動きが大きくなり、接着不良の原因となるため、処置を施す

### × 施工不可

- ・直貼床材  
※USUI-TA 耐熱タイプ、耐熱タイプ 滑り配慮仕様 をご使用ください。
- ・床暖房の上  
※USUI-TA 耐熱タイプ、耐熱タイプ 滑り配慮仕様 をご使用ください。
- ・二重床下地への直接施工  
※直接施工はできませんが、表面が平滑な木質床材の上へ施工可能です。
- ・合板下地  
※USUI-TA 耐熱タイプ、耐熱タイプ 滑り配慮仕様 をご使用ください。
- ・表面に凹凸のあるもの、クッション性のあるもの  
(例：クッションフロア・カーペット・じゅうたん・畳・Pタイル・磁器タイル・陶器タイル・石材)
- ・上貼りタイプのリフォームフロアの上  
(既存床の仕様や施工方法が一定でなく、浮きや反りなどが生じるおそれがあるため)

### 3 幅木の取り外し・下地材の清掃

既存の幅木を取り外し、下地の表面のほこり、異物などを除去する。

(ごみ・ほこり・異物などが残っていると、接着不良の原因となります。)

※間取りの都合でどうしても突きつけ施工になってしまう場合は幅木との間にすき間(1~2mm)をあけて施工し、目地用コーキングですき間を埋めてください。

# 2 施工のしかた

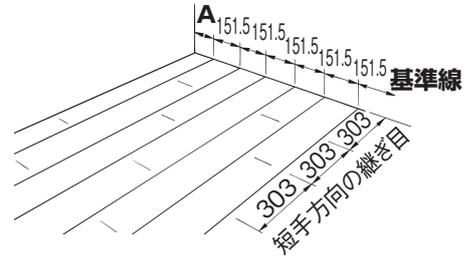
[寸法単位：mm]

## 1 割り付け・墨打ち

### 1. 仮並べ

この商品は特にバラツキを強調し、木材・石材の質感を表現しています。美しく仕上げるために、仮並べをして適度なバラツキを持たせ、貼り上がりのバランスを調整してください。ホワイトオニックス柄はバラツキの少ない均一な仕上がりにしておりますので、色柄のバランス調整は不要ですが、貼り位置の確認のため、仮並べすることをおすすめします。

既存床材のV溝と継ぎ目が重なりあわないように割り付ける



### 2. 割り付け

床材のデザイン性を活かしたり、突き上げを防ぐために、1尺(303mm)ずらしをおすすめします。



おすすめのずらし方  
(1尺ずらし)

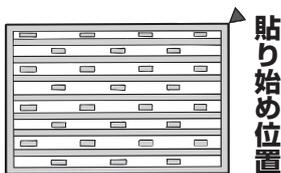
### 3. 墨打ち

割り付けに合わせて両面テープを貼れるように墨打ちをしてください。

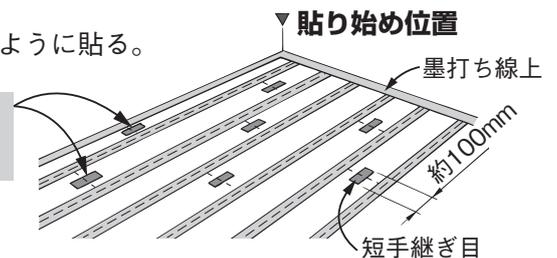
## 2 両面テープ貼り

部屋の四周を貼り、次に墨打ち線を中央にして線上に貼る。  
短手継ぎ目位置には約100mmのテープが製品継ぎ目の中央にくるように貼る。

### ■上から見た図



両面テープを  
必ず貼る



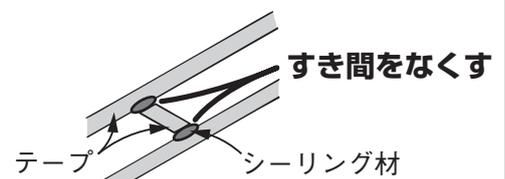
### 注意

- 必ず継ぎ目にテープを貼ってください。
- 押さえ込んだ後ははずせなくなりますので、ご注意ください。
- 足で踏みつけて十分に下地に圧着させてください。**※確実に圧着していないと、段差や床鳴りの原因となります。
- 気泡ができないように、ごみなどの異物が入らないように、またテープが重ならないようにご注意ください。
- テープの密着を良くするため、15℃以上の床温(下地)でご使用ください。低温の場合は、暖房器具などで加温してください。

### 水まわり部への施工

●洗面所やトイレなどの水のかかりやすい場所は短手方向のテープを横向きに貼ってください。また、シリコン系シーリング材も併用し、テープの間のすき間をなくしてください。

※テープは重ねて貼らないでください。  
(重なった部分から水が侵入しやすくなります。)

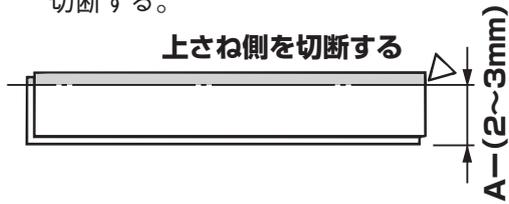


### 注意

シリコンシーリング材が商品表面に付着すると、すべりやすくなり転倒のおそれがあります。表面に付着した場合は、温水のしみ込んだ布で速やかに除去してください。硬化すると取り落とせなくなります。

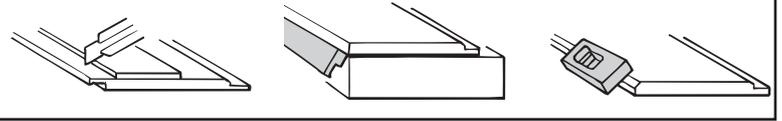
### 3 貼り始め

1 床材を割り付けA寸法—(2~3mm)に切断する。



#### 切断のしかた

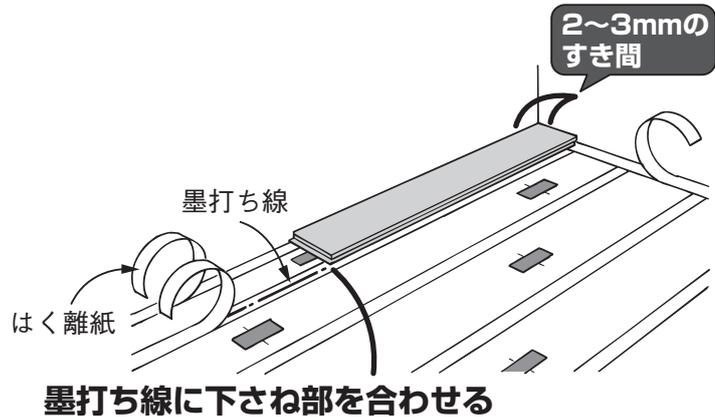
1. カッターナイフで切れ目を入れる。 2. 切れ目を曲げて折る。 3. カンナ・サンドペーパーで面取りする。



2 貼り始め1枚分のはく離紙をはがし、壁面から2~3mmのすき間をあけて、墨打ち線に合わせて貼る。

※浮きなどのないことを確認して、足で踏みつけて押さえてください。

- 注意**
- 壁面とのすき間は必ずあけてください。突き上げの原因となります。
  - 両面テープにごみが付着しないように注意してください。フロアの浮き、はがれの原因となります。



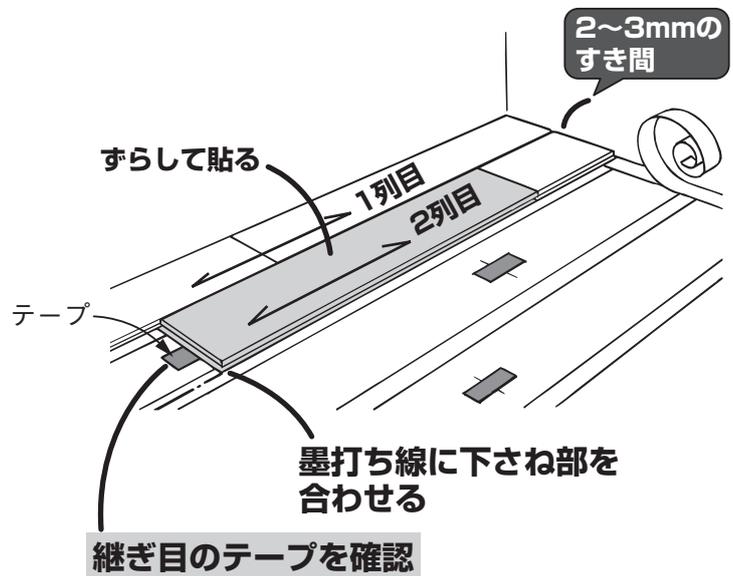
### 4 2列目以降の貼り付け

短手継ぎ目が1列目と同じ位置にこないように、1尺ずらしなどのりゃんこ貼りにする。

※さねの重なりや浮きなどのないことを確認して、足で踏みつけて押さえてください。

※貼り終わりは壁際から2~3mmすき間をあけて施工してください。

- 注意**
- 継ぎ目のテープを必ず貼ってください。テープを貼らないと突き上げや浮きを発生させる原因となります。
  - ハンマーなどで無理にたたき込んだり、足でけったりしないでください。
  - この製品は突き上げ防止のため、少しすき間ができるようになっています。無理に突き付けにしないでください。また、貼りじまいを納めるときに無理に入れないでください。
  - 重なりには十分注意してください。

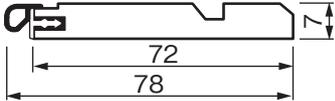


## 5 幅木の取り付け (幅木は別商品です)

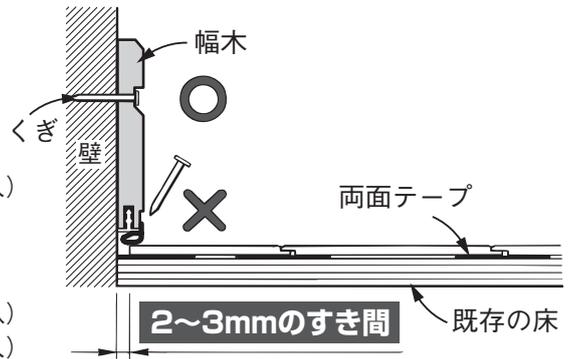
幅木を壁にあて、くぎと接着剤で取り付け。

※くぎ打ちは壁面のみに対して行い、床材が伸び縮みできるようにしてください。

※幅木は当社幅木8型または幅木9型をおすすめいたします。

- 8型  サイズ：78×3950×7  
品番：QPE118A02□(2本入)
- 9型  サイズ：57×3950×7  
品番：QPE119A12□(12本入)  
QPE119A02□(2本入)

※□には柄記号が入ります。柄記号は別途カタログ参照。



## 6 仕上げ

貼り上がった床材の上から踏み込んで、テープと床材を十分密着させる。

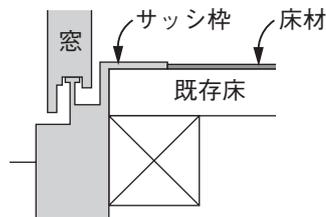
見切りをご使用の場合は、専用見切り材をご用意しております。(品番：QPE13902□) ※□には柄記号が入ります。  
※施工方法は、見切り材の施工説明書をご確認ください。

荷重をかけて  
下地に密着させる

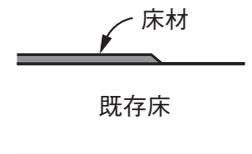


サッシの枠に突き付けて納めることができます。

※現場の状況によっては段差処理が必要になる場合があります。  
※結露の多いサッシ部については木口へのシリコン系シーリング材の塗布・充てんをおすすめします。



斜めカットが可能なので部分的なリフォームでもバリアフリーに配慮できます。



## 7 養生

施工後は傷や汚れを防ぐために、ビニールシート・発泡シートなどの養生シートを敷き込んでください。さらに、その上に段ボールや合板を敷いて、十分に養生してください。

**注意**

- 養生テープは床用養生テープを使用してください。  
ガムテープや両面テープを使用されますと、床材表面のはがれや変色が起こる場合があります。
- 直射日光が当たる場所や、外部からの雨水が吹き込むおそれのある場所では、製品の劣化が促進されます。直射日光をさえぎったり、雨水が吹き込まないように十分注意してください。
- 養生中に雨水やペンキなどが養生シートにかからないように注意してください。  
しみ込みにより、床材表面に汚染、膨れなどが生じることがあります。
- 養生シートは必ず床全体を覆ってください。  
養生シートで覆われていない部分に変色する場合があります。

## ◆ 施工後の確認

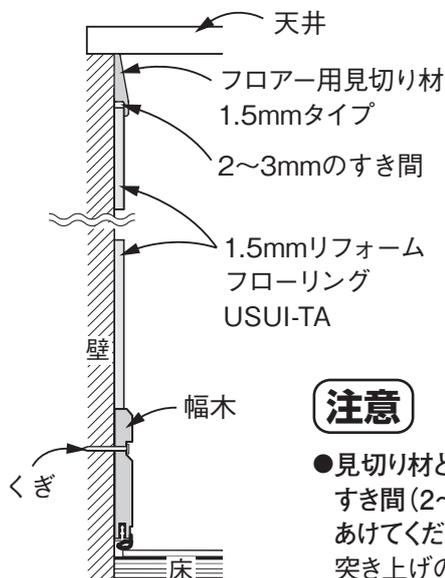
■下記の表に従い、施工の仕上がりをチェックしてください。

チェック項目	チェック
表面に汚れ(ごみ・砂・接着剤・シリコン系シーリング材など)がないことを確認しましたか?	
養生シートで床全体が覆われていますか?	

# 壁への施工のしかた

## ◆ 納まり例

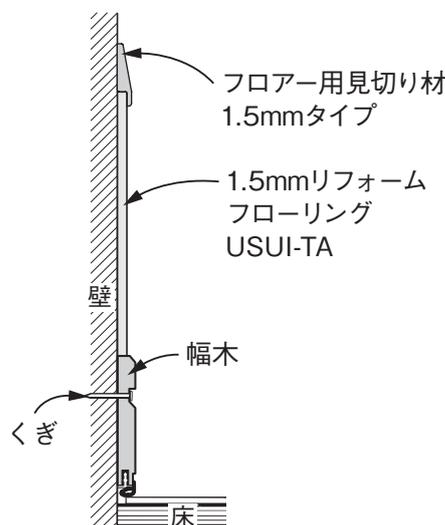
＜アクセント壁に使用する場合＞



### 注意

- 見切り材とUSUI-TAにすき間(2~3mm)を必ずあけてください。突き上げの原因となります。

＜腰壁に使用する場合＞



## 7 施工前の準備

### 1 施工に必要な工具の確認

・カッターナイフ ・定規 ・カンナ ・サンドペーパー ・床用養生テープ

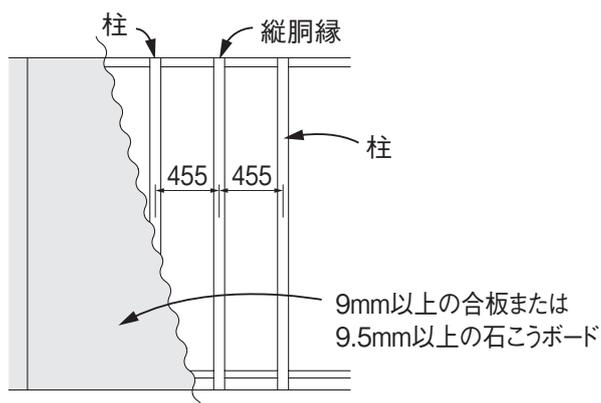
### 2 下地材の確認および調整

間柱・胴縁を組み、9mm以上の合板または9.5mm以上の石こうボードで捨て貼りをして下地を形成する。

※下地は不陸がないように施工してください。

※別途、建築基準法およびその他基準などに求められる厚さがある場合は、その厚さも準拠してください。

- 下地の段差や凹凸は、0.5mm以下、起伏は1mで4mm以下としてください。
- 下地が汚れている、破損している場合は、下地材の程度によって貼り替えをしてください。



## 2 施工のしかた

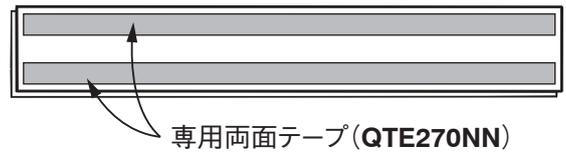
[寸法単位：mm]

### 1 割付け・墨打ち

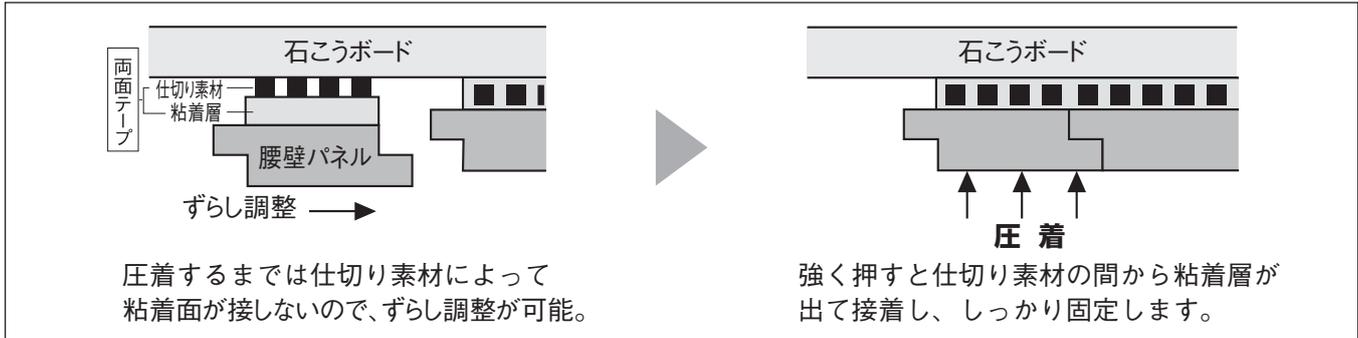
- 1 USUI-TAの仮並べをして貼り上がりのバランスを調整する。  
※この商品は特にバラツキを強調し、質感を表現しています。  
美しく仕上げるために、適度なバラツキを持たせ貼り上がりのバランスを調整してください。
- 2 部材の納め寸法個所に水平、垂直の墨打ちをする。  
※下地材の継ぎ目とUSUI-TAの継ぎ目が一致しないように注意してください。

## 2 USUI-TAのカット・取り付け

- 1 施工する壁とUSUI-TAのサイズを確認し、施工する壁のサイズに合わせて床材をカッターでカットする。
- 2 USUI-TAの裏面に専用両面テープ(QTE270NN)を2本貼る。
- 3 両面テープのはく離紙をはがし壁面に軽く置き、ずらし調整して位置決め後、強く押し圧着する。



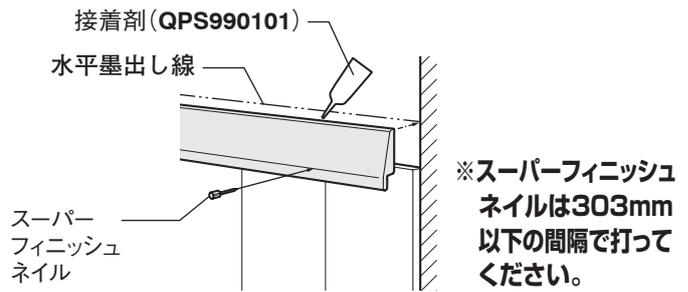
### ■両面テープのしくみ



## 3 見切り材の施工

- 1 フローア用見切り材1.5mmの上端を水平墨出し線に合わせ、接着剤(QPS990101)、スーパーフィニッシュネイル併用で取り付け。

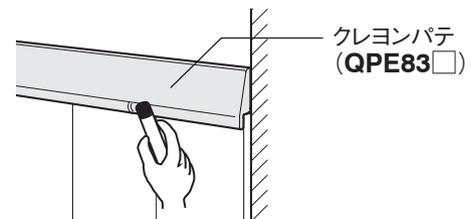
※施工前に試し打ちを行い、フィニッシュネイルの圧力を確認してから施工してください。  
 ※接着剤(QPS990101)は別売りです。



- 2 スーパーフィニッシュネイル打ち込み個所をクレヨンパテ(QPE83□)で穴埋めして、ウエス(布)でから拭きをする。

※接着剤がはみ出したら、乾いた布ですみやかにふき取ってください。  
 ※クレヨンパテ(QPE83□)は別売りです。

※見切り材の施工の詳細は、見切り材の施工説明書をご確認ください。



## 4 養生

表面の汚れや傷を防ぐため、養生シートで保護してください。

### ◆ 施工後の確認

■下記の表に従い、施工の仕上がりをチェックしてください。

チェック項目	チェック
表面に汚れや接着剤の付着がないことを確認しましたか？	
養生シートで全体が覆われていますか？	

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社  
 建築システム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co., Ltd. 2024

D0223-2024